

※当施設の利用者さまが作成された貼り絵です。

コロナ感染予防薬のラゲブリオについて

8月は夏休みのシーズンですがコロナウイルス感染症(COVID-19)の流行により帰省の計画が大幅に変更せざるを得ない人が多くなっています。また研究会や学会などの集会がオンライン開催となっています。高齢者の場合、新型コロナウィルスに感染すると重症化しやすく、死亡率が70歳代で5.2%ですが、80歳代では13.9%と高いことが厚労省から報告されています。

最近登場したコロナウイルス治療薬として期待されるラゲブリオは、本邦で特例的に承認されたもので米国のメルク社が開発した薬剤です。昨年の12月24日に発売が承認されています。ラゲブリオの薬理作用はウイルスが体内に侵入したあとRNAをコピーして

増殖い酵素をこ薬でス抑制での動すが作りです。の制が作りで動しています。の制してはいます。

	新型コロナウイルス感染症	普通感冒(かぜ) インフルエンザ 急性胃腸炎
症状	発熱、呼吸器症状、倦怠感、下痢、嘔吐	
経過期間	約7日間持続する 悪化する時は急激に進行	3~4日で軽快し始める
合併症	約2割で肺炎(症状は多彩) 一部が重症化 (基礎疾患がある場合は注意)	入院を必要とする合併症は比較的稀

殖を防ぐとされています。なお米国のファイザ-社でも開発されているようですが、その効果は多少劣るようです。

当施設では発症から5日以内に同意された方に1日2回5日間ラゲブリオを投与しています。当施設で2例、肺炎を示唆するような感染症例が発症したので、関連病院に入院加療を依頼して対応しています。全職員が勤務の際にはコロナ対策用マスクを2重に、手洗

新型コロナウイルスの構造 インフルエンザウイルスの構造 タンパク質 (M) タンパク質 (HA) タンパク質 (M2)

※新型コロナウイルスは通常のインフルエンザウイルスに 比べてウイルスのタンパク質の構造が強固(?)

いのさいには必ずアルコール消毒を実施しています。COVID-19 に関するニュースは連日報道されているので、当施設の現状について報告させていただいた次第です。

| 武蔵野徳洲苑 施設長 栗田 明 | 看護師長 千葉 のぞみ

事務長 宗像 雅則

2022年8月1日